

## 平成23年度上期 販売電力量

### 1 概況

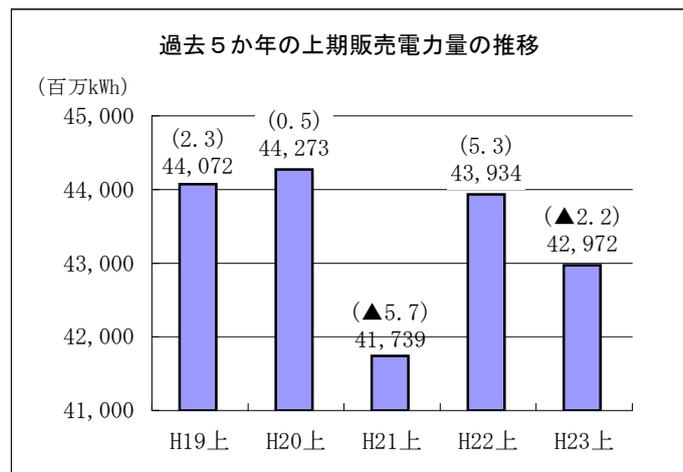
平成23年度上期の販売電力量は、**429億72百万kWh**となり、前年同期に対し**▲2.2%**となりました。  
(平成21年度上期以来2年ぶりに前年を下回り、▲2.2%は過去2番目の減少率。  
なお、過去最大の減少率は平成21年度の▲5.7%)

○用途別実績 (百万kWh,%)

		実績	対前年 伸び率
特定規模 需要以外 の需要	電 灯	14,260	▲ 4.5
	電 力		
	低 圧	2,493	▲ 5.8
	そ の 他	415	▲ 1.2
	小 計	17,168	▲ 4.6
特定規模 需要	業 務 用	10,235	▲ 3.2
	産 業 用	15,569	1.3
	小 計	25,804	▲ 0.5
合 計		42,972	▲ 2.2

(注) 産業用電力には、その他電力を含む

(再掲)		実績	対前年 伸び率
	一 般 需 要	30,666	▲ 3.9
	大 口 電 力	12,306	2.3



( )は対前年伸び率

○平成23年度月別対前年伸び率 (%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
一般需要	▲ 0.6	▲ 2.4	▲ 0.3	1.4	▲ 6.7	▲ 11.4
大口電力	3.2	4.2	5.5	3.4	▲ 0.3	▲ 1.9
合 計	0.4	▲ 0.5	1.5	2.0	▲ 5.1	▲ 9.0

○至近5年の上期対前年伸び率 (%)

	H19上	H20上	H21上	H22上	H23上
一般需要	0.2	▲0.7	▲2.0	4.6	▲3.9
大口電力	7.9	3.2	▲14.5	7.1	2.3
合 計	2.3	0.5	▲5.7	5.3	▲2.2

### 2 用途別実績

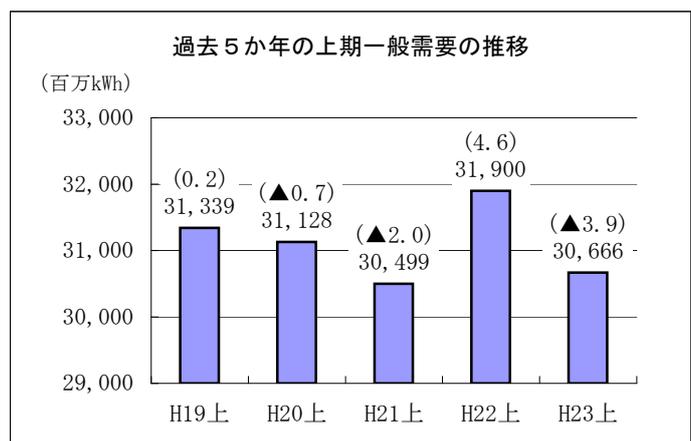
#### (1) 一般需要(販売電力量合計から大口電力を除いたもの)

省電の影響や、8月から9月の気温が前年に比べ低めに推移したことによる冷房需要の減少などから、前年同期に対し**▲3.9%**となりました。

(平成21年度上期以来2年ぶりに前年を下回り、▲3.9%は過去最大の減少率)

平均気温(九州7県平均) (°C)

	実績	平年差	前年差
4月	14.8	▲0.7	0.4
5月	20.0	0.3	0.5
6月	23.7	0.5	0.4
7月	27.7	0.6	0.3
8月	28.2	0.3	▲1.5
9月	25.2	0.5	▲1.0



( )は対前年伸び率

## (2) 大口電力需要

東日本大震災直後に輸送用機械の減少があったものの、鉄鋼や化学などの生産が増加したことから、前年同期に対し**+2.3%**となりました。

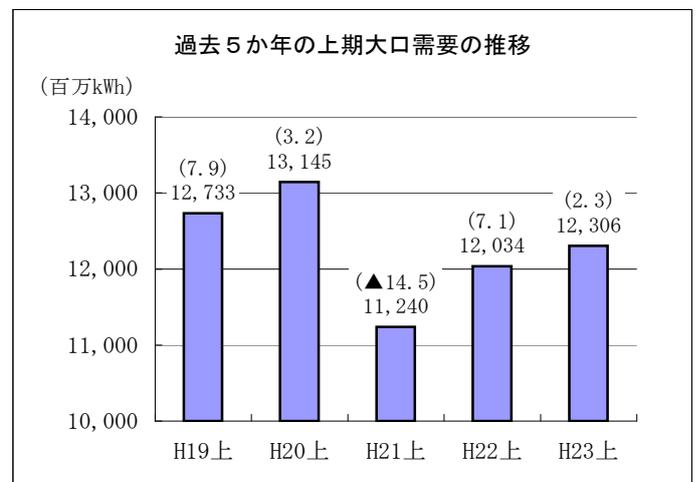
(平成22年度上期に続き2年連続で前年を上回った)

(百万kWh, %)

	実績	対前年 伸び率	構成比	特 徴
機 械 計	3,524	▲1.7	28.6	
電 気	2,493	▲0.5	20.3	半導体の生産減など
輸 送 用	774	▲5.1	6.3	東日本大震災直後の自動車の生産減など
鉄 鋼	1,198	13.6	9.7	一部工場における前年の生産設備更新に伴う停止の反動増など
化 学	1,312	3.5	10.7	光学フィルム製品の生産増など
窯 業 土 石	482	6.3	3.9	セメントの生産増など
食 料 品	1,237	1.8	10.1	新增設や生産増など
パ ル プ ・ 紙	232	▲3.1	1.9	一部工場における自家発稼働増など
非 鉄 金 属	999	2.8	8.1	チタン製品の生産増など
そ の 他	3,322	2.3	27.0	九州新幹線全線開通など
合 計	12,306	2.3	100.0	

○至近5期大口電力主要業種別対前年伸び率 (%)

	H21		H22		H23
	上	下	上	下	上
機 械 計	▲17.7	3.8	6.7	0.6	▲1.7
電 気	▲19.3	1.0	4.3	0.6	▲0.5
輸 送 用	▲12.2	14.2	12.7	▲0.9	▲5.1
鉄 鋼	▲32.8	▲4.0	6.4	21.3	13.6
化 学	▲13.5	9.7	11.3	6.5	3.5
窯 業 土 石	▲25.5	▲15.2	7.2	8.6	6.3
食 料 品	0.8	0.1	3.3	3.2	1.8
パ ル プ ・ 紙	▲4.0	▲5.5	2.1	4.8	▲3.1
非 鉄 金 属	▲13.0	14.3	17.4	8.9	2.8
そ の 他	▲7.6	3.2	5.1	5.4	2.3
合 計	▲14.5	2.6	7.1	5.7	2.3

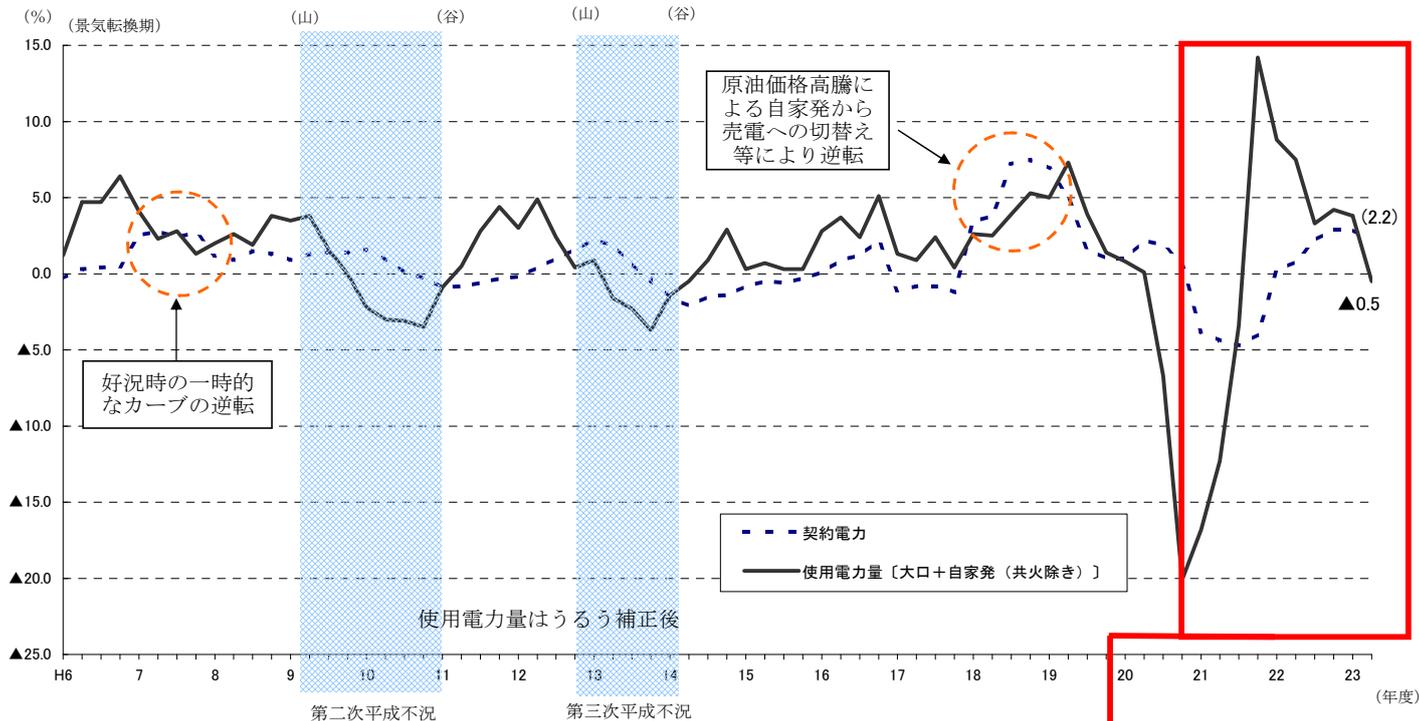


( )は対前年伸び率

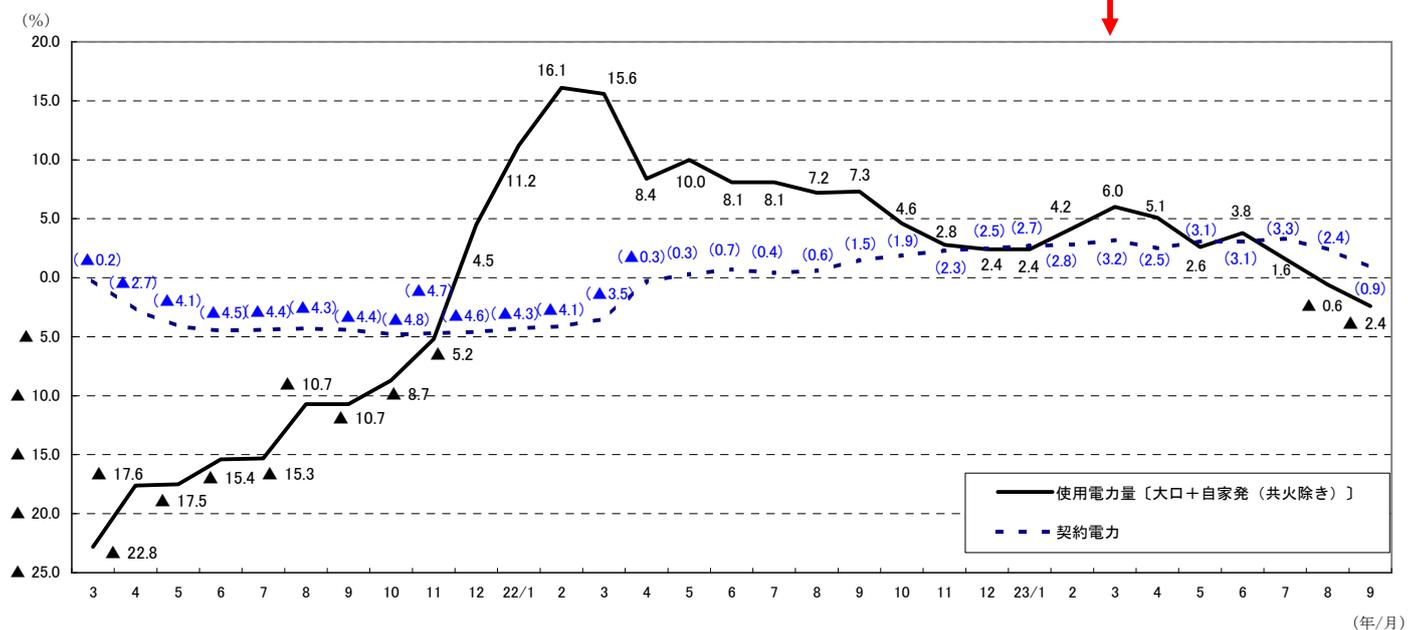
以 上

## 大口電力の契約電力と使用電力量の推移（大口カーブ）

### (1) 四半期別動向



### (2) 月別動向



### ○ 大口カーブについて

大口カーブは景気動向の物差しの一つとされており、一般的に、「使用電力量」の伸びが生産活動の活発さを、「契約電力」の伸びが工場などの生産能力と、設備投資の伸びを反映しており、好況時には使用電力量の伸びが契約電力の伸びを上回り、不況時にはその逆の現象が起こります。

9月度の大口カーブについては、3か月連続で使用電力量の伸びが契約電力の伸びを下回りましたが、生産は引き続き持ち直してきており、今後の動向を注視していきます。

## ＜大口カーブの諸元＞

上段：大口契約電力対前年同期比（％）

下段：大口販売電力量＋自家発使用電力量（共火除き：うるう補正後）の対前年同期比（％）

（四半期毎）

	6				7				8			
契約電力	▲0.3	0.3	0.4	0.5	2.5	2.8	2.4	2.7	1.2	0.9	1.5	1.3
使用電力量	1.2	4.7	4.7	6.4	4.1	2.3	2.8	1.3	2.0	2.6	1.9	3.8

← 第二次平成不況 →

	9				10				11			
契約電力	0.9	1.3	1.4	1.4	1.6	0.9	0.1	▲0.3	▲0.9	▲0.8	▲0.6	▲0.3
使用電力量	3.5	3.8	1.6	0.0	▲2.2	▲3.0	▲3.1	▲3.5	▲0.9	0.5	2.8	4.4

← 第三次平成不況 →

	12				13				14			
契約電力	▲0.2	0.4	1.0	1.6	2.2	1.9	0.7	▲0.4	▲1.6	▲2.1	▲1.5	▲1.4
使用電力量	3.0	4.9	2.4	0.4	0.9	▲1.6	▲2.3	▲3.7	▲1.4	▲0.5	0.9	2.9

	15				16				17			
契約電力	▲0.8	▲0.5	▲0.6	▲0.3	0.1	0.9	1.2	2.2	▲1.1	▲0.8	▲0.8	▲1.2
使用電力量	0.3	0.7	0.3	0.3	2.8	3.7	2.4	5.1	1.3	0.9	2.4	0.4

うるう補正前<1.1>

うるう補正前<4.3>

	18				19				20			
契約電力	3.4	3.8	7.2	7.5	6.9	5.0	1.6	1.0	1.0	2.2	1.9	0.6
使用電力量	2.6	2.5	3.9	5.3	5.0	7.3	3.9	1.4	0.8	0.1	▲6.7	▲20.1

うるう補正前<2.5>

うるう補正前<▲21.0>

	21				22				23			
契約電力	▲3.8	▲4.4	▲4.7	▲4.0	0.2	0.8	2.2	2.9	2.9	2.2		
使用電力量	▲16.8	▲12.3	▲3.4	14.2	8.8	7.5	3.3	4.2	3.8	▲0.5		

（月 別）

	19/4	5	6	7	8	9	10	11	12	20/1	2	3
契約電力	7.4	6.9	6.5	5.4	5.0	4.7	2.1	1.6	1.2	0.9	0.9	1.1
使用電力量	5.5	4.5	5.1	5.8	7.0	9.2	6.6	2.8	2.1	2.1	1.6	0.5

うるう補正前<5.3>

	20/4	5	6	7	8	9	10	11	12	21/1	2	3
契約電力	0.6	1.3	1.2	2.1	2.3	2.1	2.0	2.0	1.7	1.2	0.8	▲0.2
使用電力量	1.2	0.8	0.5	3.4	▲1.5	▲1.6	▲3.8	▲5.0	▲11.4	▲16.1	▲21.2	▲22.8

うるう補正前<▲23.9>

	21/4	5	6	7	8	9	10	11	12	22/1	2	3
契約電力	▲2.7	▲4.1	▲4.5	▲4.4	▲4.3	▲4.4	▲4.8	▲4.7	▲4.6	▲4.3	▲4.1	▲3.5
使用電力量	▲17.6	▲17.5	▲15.4	▲15.3	▲10.7	▲10.7	▲8.7	▲5.2	4.5	11.2	16.1	15.6

	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3
契約電力	▲0.3	0.3	0.7	0.4	0.6	1.5	1.9	2.3	2.5	2.7	2.8	3.2
使用電力量	8.4	10.0	8.1	8.1	7.2	7.3	4.6	2.8	2.4	2.4	4.2	6.0

	23/4	5	6	7	8	9	10	11	12	24/1	2	3
契約電力	2.5	3.1	3.1	3.3	2.4	0.9						
使用電力量	5.1	2.6	3.8	1.6	▲0.6	▲2.4						